

地図

白地図の印刷には、京都府警のホームページ内の「犯罪・交通事故情報マップ」をご利用ください。スマートフォン、タブレットからも利用することができます。

1. 学校と自宅が含まれるように、地図を表示する。
2. 印刷ボタンを押す



▲「犯罪・交通事故情報マップ」



京都府警の
ホームページ



他にも便利な補助ツールがあります。

点検結果をふまえた取組事例



点検で発見したこと → 取組や改善

点検で発見したこと	→ 取組や改善
信号のない横断歩道で車が止まらない	見守り隊の配置
子どもの横をすり抜ける自転車が多い	電柱幕の設置
公園の植え込みで見通しが悪い	樹木の伐採

その他にも、マップの配布や近隣事業所への声掛けなどさまざまな事例があります。

かなえる・かなてるプロジェクト

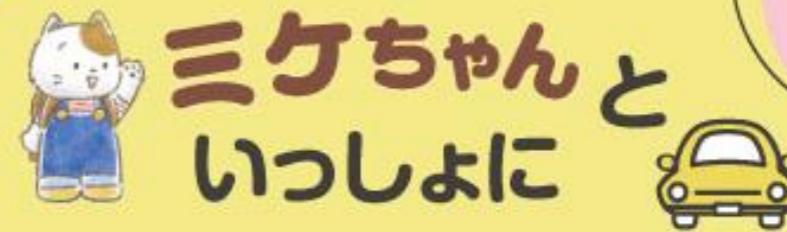
このリーフレットは、福岡県在住の方からいただいた寄附を活用して制作しました。

京都府では、ご寄附いただいた方の「交通事故をゼロにしたい」という思いを府民一人ひとりに「奏で」ようと、「かなえる・かなてるプロジェクト」と称して、交通安全に関する様々な取組を進めています。

このリーフレットを基に、子どもたちが自らの目で通学路の安全点検を行うことにより、子ども自身が当事者意識を持って交通安全について積極的に考え、地域ぐるみで安心・安全なまちづくりを推進していくことができるよう願っています。



低学年
対象
動画付き



子ども目線での 安全点検の進め方

一目的ー

子どもの目線で通学路の安全点検を行い、

- ① どこが危ないかを知る
- ② 点検した危ない場所を振り返る
- ③ 安全点検マップをつくる

などにより、地域、学校などで危ない場所を共有し、登下校時の交通事故防止を目指すものです。



安全点検の流れ

①準備



通学路の白地図を準備する。
京都府警のホームページやインターネットの地図情報サービス(Google マップなど)を使って地図を印刷したり、白紙に目標物を記入する(〇〇の交差点、コンビニの前等)。

②集合出発

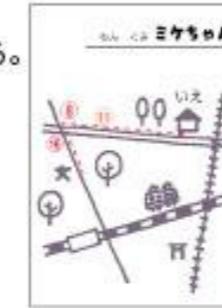


説明動画を見る。



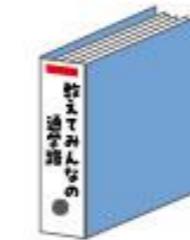
点検に出かける。

- ・発見マークの番号を記入する。
- ・気づいたことをメモする。



点検結果をまとめる。

- ・学校や自宅で、発見マークを切り取り、地図に貼り付ける。
- ・発見シートに気づいたことを記入する。



まとめを活用・共有する。

- ・学校内の共有、授業での活用
- ・PTA、保護者への提供
- ・府民協働防犯ステーション、見守り隊への提供

③点検



④振り返りマップ作成



⑤対策の検討
(情報共有)



安全点検の進め方

府民協働
防犯ステーション

交番・駐在所

協議()協議

参画団体



①協力依頼

②点検活動の実施

③情報共有

府民協働防犯ステーションとは

地域の安心・安全に関わる様々な団体が、交番・駐在所等を核に、警察・行政と連携し、地域の実情に応じた防犯活動等に取り組むネットワークが「府民協働防犯ステーション」です。

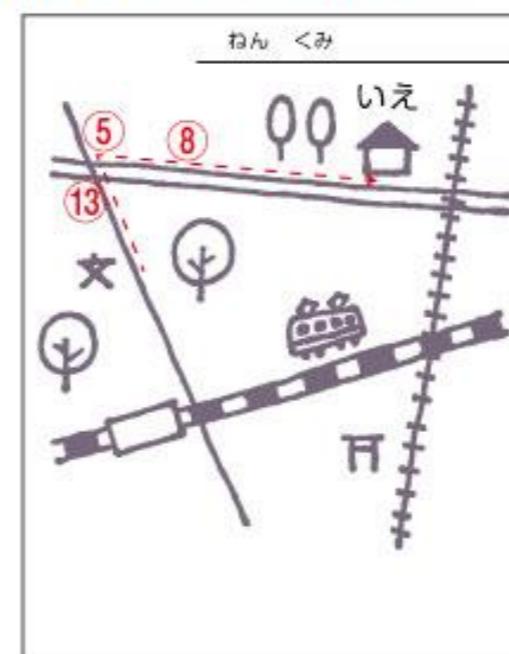
京都府 防犯ステーション 検索

京都府のホームページ
「府民協働防犯ステーション活動」



安全点検マップの作り方

1. 右ページの発見マークを活用し、点検中はマークの数字を白地図に書き込む。



2. 学校や家に帰ってから番号にあったマークを切って白地図に貼り付ける。



3. 完成したら、ファイリングして教室に置いておき、誰でも見られるようにする。

学校内の共有、授業での活用

PTA、保護者への提供

府民協働防犯ステーション、見守り隊への提供

など